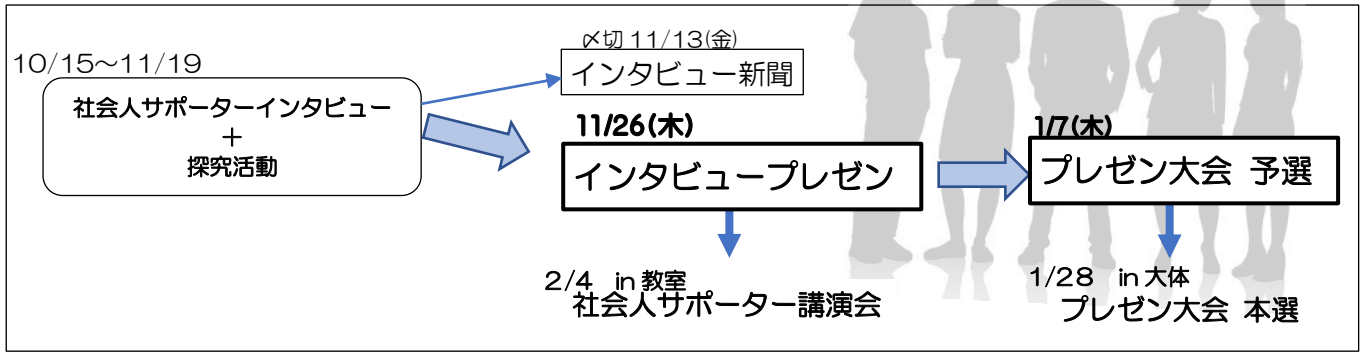


# プレゼン大会に向けて



目標：周りの人と協働して、プレゼン大会を成功させよう。



社会人サポーターインタビューはどうでしたか？皆さんのために時間を作ってくれた人たちのためにも、プレゼン大会を成功させよう!! 2 大プレゼンについて説明を行っていきます。

## i) インタビュープレゼン 11/26(木) in 教室

とは、社会人サポーターインタビューの報告会

クラスを解体し、プロジェクターにインタビュー新聞を投影。  
 インタビュー新聞を用いて、各班 “4分” でサポーターについてプレゼン！  
 プレゼンを聞き、学校に招いてお話を聞きたい人を選んでいきます。  
 さて、どんなサポーターがいて、どんな話をしてくれるのか！  
 またとない機会です。しっかりインタビュープレゼンについて準備しよう！

+α 3学期のプレゼン大会に向けての **MISSION**

「プレゼンの伝え方を工夫すること」

今回のプレゼンの補助資料は、インタビュー新聞のみ。このプレゼンで差がつくのは、“伝え方” です。そこで、プレゼン大会に向けてのステップ up になるように周りに CHECK してもらおう！さらに、これはプレゼン大会本選への審査の 1 つである。

# 1st JUDGE

CHECK 項目		得点
話し方	A(4): プレゼン全体の話し方がスムーズである。 B(2): プレゼン全体の話し方が一部スムーズである。 C(1): プレゼン全体の話し方が滞った。	/ 4
姿勢	A(3): 常に聴衆を向いており、堂々としている。 B(2): 聴衆を向くときもある。 C(1): 台本を見て、下を向いている	/ 3
声の大きさ	A(3): 教室の後ろの人もしっかり聞き取れる大きさ B(2) 教室の中央の人が聞き取れる大きさ C(1): 教室の前の人が聞き取れる大きさ	/ 3
合計		/10
コメント		

ii) 1/7(木) in 教室

## プレゼン大会予選

学年の上位 10 班

1/28(木) in 大体育館

## プレゼン大会本選

日程変更!! 3学期に予選、本選を行い、学年の1位を決定します! これまで活動してきた集大成! みんなと協働し、いかに“相手の心を動かすか”について多角的視点で考え、創造してください。

発表時間 “予選 4分” → “本選 5分”

発表方法 紙芝居(KP法)、Google スライド、パワーポイント 【別紙参照】

※準備において、学校からパソコンの貸し出しは、今のところできません。

企画書の提出×切  
11/12(木)

## 2nd JUDGE

審査項目		得点
伝え方	A(10): 班員と協働し、プレゼン全体がとてもスムーズである。 B(7): プレゼン全体がスムーズである。 C(4): プレゼン全体が一部滞った。 D(1): プレゼン全体が滞った。	/ 10
資料	A(10): 創造性にあふれており、資料が深く印象に残った。 B(7): 資料が印象に残った。 C(4): 資料が少し印象に残った。 D(1): あまり資料が印象に残らなかった	/10
構成	A(10): 相手を惹きつけるような展開であった。 B(7): 展開が工夫されている。 C(4): 展開に改善すべき点がある。 D(1): 展開がぐちゃぐちゃである。	/ 10
内容	A(10): その主張に強く賛同する。 B(7): その主張に賛同する。 C(1): その主張に賛同しづらい。	/ 10

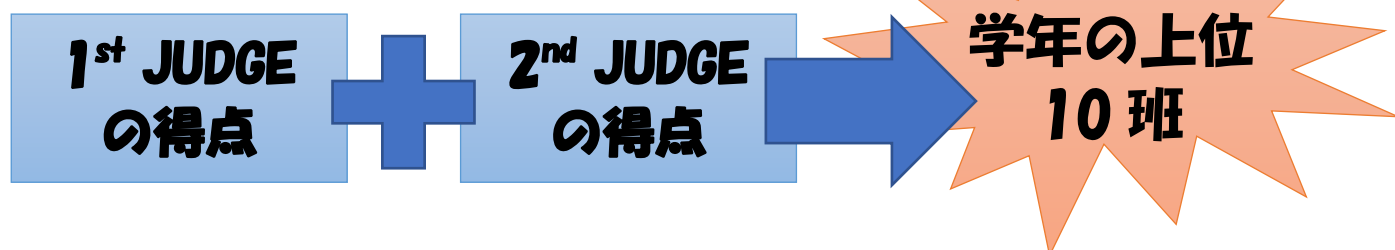
+発表時間を評価します。

発表時間が3分30秒から4分30秒である。	⇒減点なし。
発表時間が3分30秒より短い。または4分30秒より長い。	⇒評価人数×6減点

〔詳細説明〕

- ・資料の印象とは、色やフォント、図など相手を惹きつけるための工夫がされている。
- ・構成の展開とは、ただ話を整理するだけでなく、話の山場や落ちを作っている。

プレゼン大会本選に進出するためには、



これまでの活動の集大成です。大体でプレゼンができるように頑張りましょう!